

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2329回

平成 18 年 9 月 5 日 (曇) 晴 (本年度 第 10 回)

会長報告

丸山 隆志

第3回理事会報告

1. だだちゃ豆家族例会収支報告
2. 東根 RC 創立 40 周年記念式典参加：10/21 (土)
3. 米沢中央 RC 創立 20 周年記念式典参加：10/22 (日)
4. 次年度第 2800 地区第 2 ブロックガバナー補佐選出のお願い

今週は、青少年交換留学生 4 クラブ共同受入れ担当者会議 (5 日)・鶴岡田川地区小中高児童生徒考案創作展審査会 (6 日)・同表彰式 (10 日)・田川地区中学校・高等学校英語弁論大会表彰式 (7 日)・第 2 ブロック GSE 受入れ対応会議 (8 日) と、毎日のように行事が有ります。各担当者には宜しくお願い致します。

* * *

高橋兼吉 (たかはし・かねきち 1835～1894) :

明治の名匠 (大工の棟梁)

私の本業である建築の話を読んでもらいたいと思います。鶴岡には、明治の公共建築物が数棟残っております。その多くが、高橋兼吉という大工の棟梁が関わっております。高橋兼吉は鶴岡大工町の生まれと言われており、後に明治の名匠と言われ、名を残しました。下記に主なものをあげてみます。

1875 年 (明 8) : 松ヶ岡開墾場 (羽黒)

1881 年 (明 14) : 旧西田川郡役所 (現致道博物館内)

1884 年 (明 17) : 旧鶴岡警察署庁舎 (現致道博物館内)

1887 年 (明 20) : 旧東田川郡役所 (藤島)

1893 年 (明 26) : 善宝寺五重塔

1893 年 (明 26) : 山居倉庫

旧西田川郡役所・旧鶴岡警察署庁舎等に見られる「下見板系擬洋風」は、明治の洋風建築の中でも特に山形県内が多いのです。今は無き朝陽学校、山形の県庁舎、済生館、師範学校等です。

どうして山形で下見板が先駆的に擬洋風に取り込まれたのだろうか。火口を切った鶴岡の地が、ちょ

うどその頃、北海道と格別な関係でつながれていたと考えられます。明治 8 年に札幌と鶴岡の間で開拓についての技術交流があり、その翌年の春に下見板第一号の朝陽学校の工事がスタートしました。寒冷地での簡便な洋風建築の作り方として発達した下見板の技法が、開拓技術の交流の一齣として札幌から鶴岡へと伝えられたと考えられております。

鶴岡でも景観条例が出来、市街地では高さ 15 m 以上の建築物は許可できなくなりました。鶴岡の風土にあった、しかもきれいな町並みにする為だと思います。鶴岡の建物は、海坂藩のような謙虚で質素、しかし心豊かで芯の強いものであってほしいです。

新鶴岡市の一年を振り返って

会員スピーチ

榎本 政規

昨年十月、一市四町一村で合併をして一年になりますので、その辺の話をしたいと思います。

14 万 2 千の市民一人一人から聞いたわけではないですが、合併してどうだったかについては皆さん好意的に受け止めてくれているように思います。旧市民については、税体系も、市民生活のしくみもほとんど変わってませんので、そんなに大きな問題は出てこないだろうと思っておりました。四町一村を二ヶ月に一回位ずつまわっていますが、混乱はなかったと聞いております。ただやっぱり一抹の寂しさというのは、いろんな独自のイベントを通して感じられるようです。

9 月 1 日付けの「広報つるおか」に、18 年度の地方交付税が確定したと載っていました。ご覧になった方もいるかと思いますが、国民が等しく同じ様な生活レベルをするために地方自治体が必要とする財政規模において国から地方交付税が配られるわけですが、この 10 年間で全国的に約 5 兆円ほど下げられております。18 年度は国の地方交付税にまわる予算が 15 兆ほどしかなかったのですが、新鶴岡市には 187 億 2 千万ほど入っております。去年



一市四町一村を全部足しても 180 億にならなかったの
ので 7 億円ほど多く入っているのですが、これは合併による事務経費等あるいは、町村の場合県の受託業務であった生活保護が、市では直接の業務であること、それと、今年が非常に大雪だったため、特例として入ってくる除雪対策費があわせて 7 億ほど多かったの
で、187 億 2 千万となりました。合併しなかった場合でみると、おそらく 157 億円ぐら
いしか入らなかっただろうということです。全国的には 4 % 程減らされていても、鶴岡は逆に 4 % 程増えているということから考えれば合併効果があったのかなと思います。それともう一つ、118 人いた議員が 38 人に、6 人いた組長が 1 人に、助役も収入役も 6 人が 1 人になりました。すべて合わせると議員とか特別職に入るお金、事務経費も含め 8 億円程削減されており、この経費はバカになりません。

これから事業が始まる藤沢周平記念館は 9 月の補正予算についており、来年度から始めて 21 年度には完成したいということで、あめ玉の部分での合併特例費というお金を使って建てていくことになっております。費用の 7 割は合併特例費で後年交付税負担をします。これを有効に使って、皆さんの意見を聞きながら本当に必要なものしか作らない観点で、これからどのような事業が展開されていくか、市民のなかでも関心を持ってみて頂ければと思います。

新しく学校を 5 つ造り替えなければならないということで、合併前に櫛引南小学校がやっておりましたし、今年から二中を建ててますので、来年度に向けて、鼠ヶ関小学校、第一小学校、羽黒中学校、第四小学校という朝日小学校という順序でやっていこうということがこの 9 月の定例会で正式に発表になると思います。ただ県の方で単年度で「一自治体一施設しか作らせませんよ」ということなので、合併しなければ各町村で一つずつ学校を建てて全部建てられるのに、一校建てるのに 2 年かかるので、10 年かかるという話で今、県と折衝をしています。県知事が厳しいらしいですが何としてもこれは突破しなければならないと思い、予定では平成 25 年ぐらいには全ての学校を建てたいと思っております。

財政の話ですが、鶴岡市のは特別会計、新病院の借金も入れて 800 億円程の負債額をかかえております。先ほど特別職の話をしました、1933 人の職員をどう削減するかが大きな問題になっており、市長は 10 年間で 300 人削ると言っておりますが、500 人くらいカットしないと、議員や特別職の報酬の削減だけでは賄いきれない状況になりますので、是非とも 500 人の削減を目指したらどうです

かと申し上げているところです。

地方交付税というのは、合併したところには 10 年間は前年度の水準を保ち、10 年を過ぎると 5 年間で随時削減をしていって、15 年後には合併しない市町村と同じ標準財政規模になっていきますので、鶴岡市も 15 年後ぐらいが本当に厳しい情勢になってくると思います。その時まで、本当に必要な職員の数、本当に必要な事業についてもしっかり見直しをしていかなければなりません。事業については市民からも厳しい目でみて頂きたいです。

三川町との合併については、来年の 2 月に合併するという事で前回の評議会で決定しております。合併に反対する町民の皆さんが直接住民投票の署名を行っており、有権者の 50 分の 1 の 128 人が集まれば住民投票となるのですが、三川町の 45 %、2000 人以上が集まってしまい、どうなるのか危惧しています。直接住民投票条例を議会で否決した場合は、三川町は組長を直接リコールするか、去年の 2 月のように議会を解散するかなんですが、時間的余裕もないと思います。反対派は、やはりイオン三川の経済効果があり、7 億ぐらい税収が増えたということで、それが後ろ盾になっていると思います。ただ地方交付税も削減してきているので、合併しないとしても何年も持たないのではと思われます。

合併後新鶴岡はいろんな障害を越えて比較的順調に進んでおり、行政手腕の非常に豊かな富塚市長さんがいち早い一体化を目指し取り組んでおりますので、間違いなく頑張っていけると私は思います。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	47 人	出 席 率	72.09 %
出 席 数	33 人	修正出席数	34 人
出 席 率	75.00 %	確定出席率	79.07 %

●メイクアップされた方

阿蘇司朗君・阿部純次君・藤川享胤君
後藤順一君・秦 幸助君・本間喜美子君
加藤 賢君・丸山隆志君・迎田 健君
松浦 寛君・越智茂昭君・佐藤孝子君
白幡憲一郎君・富樫松夫君・塚原初男君



樋渡美智子君 ○今年度、白鵠社展に 2 点、初めて公募し、入選。アートフォーラムに展示されています。息子は市議会賞。○主人の誕生祝いありがとうございます。